

□「令和6年度就学援助費」でR7.7月まで認定を受けている方
□「令和7年度新学齢児童就学援助費」で認定を受けている方 } →今回の申請は必要ありません。

申請書記入例

※現在認定を受けていない方のみ
この申請書でご提出ください。

4月～令和8年7月分) 交付申請書

下記同意事項について承諾のうえ、就学援助費の交付申請をします。

申請日 令和○年○月○日

訂正がある場合は、黒二重線を引いて訂正をしてください。
修正ペンや修正テープは使用しないでください。

台帳が別世帯であっても同一世帯に居住する方を含む)の以下の項目

申請年月日をご記入ください。

- 芦屋市教育委員会への請求に
- 認定された後の支給時に、下記
- 就学援助受給後に芦屋市立小
- 就学援助受給後に転出し、他市
- 学校諸費に未納がある場合は、諸費に充当すること。

必ず署名ください。
ふりがなもご記入願います。
申請者と口座名義人は原則
同じ人にしてください。
※世帯主である必要はありません。

は、受給した額を返還する場合は、
合体に支給状況を報告し、校長に委任し、

日中連絡のつく電話番号を
ご記入願います。

申請者(保護者)	フリガナ アシヤ イチロウ 氏名 芦屋 一郎	生年月日 昭和 〇〇年4月5日	住所 芦屋市 精道町 7 番 6 号 建物名・部屋番号 〇〇ハイツ 〇〇〇号室 (電話番号 ××× - ×××× - ××××)
対象生徒児童	フリガナ アシヤ サブロー 氏名 芦屋 三郎	生年月日 平成 〇〇年1月1日	在学学校名 芦屋市立 〇〇 小・中学校 2 年 1 組

○家族状況 <同居家族および同一生計を営む家族(住民基本台帳が別世帯であるかたを含む)全員をご記入ください。>

	氏 名	生 年 月 日	続 柄	職業または学校名(学年・組)	障がい者手帳等の有無	同意事項に同意します
1	上記の対象児童	同上	本人	在学学校欄記載と同じ	有・ ☒ 無	☒ はい
2	上記の申請者(保護者)	昭和・平成・令和 〇年 〇月 〇日	父	□△株式会社	有・ ☒ 無	☒ はい
3	芦屋 花子	昭和・平成・令和 〇年 〇月 〇日	母	主婦	有・ ☒ 無	☒ はい
4	芦屋 次郎	昭和・平成・令和 〇年 〇月 〇日	兄	〇〇小学校3年2組	有・ ☒ 無	☒ はい
5		昭和・平成・令和		自営業	☒ 有・ 無	☒ はい
6					有・ 無	☐ はい
7						☐ はい

・生計が同一の家族(単身赴任等で児童と別に居住する保護者を含む)及び同居している方全員を記入ください。
・各人の続柄・年齢・勤務先・または学校名(芦屋市立小・中学校に通学している兄弟姉妹がいる場合は〇年〇組まで)記入ください。

必ずチェックしてください。

申請理由

1. 生活保護受給者等
2. 児童扶養手当受給中(児童手当ではありません)
3. 失業中(雇用保険受給資格者証の写しをこの申請書と一緒に提出してください)
- ④ 上記以外の経済的理由(前年度の所得が基準以下)
5. 家計急変

2.の児童扶養手当は、母子家庭又はそれに準ずる家庭が対象の制度で、児童手当とは異なる制度です。

申請者(保護者)と口座名義人は
原則、同じ人にしてください。

銀行名・支店名・口座番号・フリガナは
正確にご記入ください。

○就学援助費の振込

銀行コード	1	2	3	4	東 西	銀行	支店コード	5	6	7	南 北	支店			
フリガナ	アシヤ イチロウ				信用金庫				出張所						
口座名義	芦屋 一郎				預金種別	普通・当座			口座番号						
									1	2	3	4	5	6	7

委任状

- 口座名義人が申請者と異なるときは、下記口座名義人を代理人と定め、芦屋市教育委員会から受ける就学援助費の受領の一切の権限を委

該当する場合は、必ずご署名ください。
署名する場合は、必ず押印してください。

委任者(保護者)

芦屋 一郎

芦屋 一郎

※鉛筆や消えるボールペンでの記入はご遠慮ください。